

学位論文概要「環境情報からのメッセージ」(環境生命学専攻)

名前	指導教員	論題	論文要約
瀬戸大暉	間嶋隆一	神奈川県中央部に露出する中津層群（上部鮮新統から下部更新統）の堆積環境	神奈川県中央部に露出する上部鮮新統から下部更新統中津層群の堆積環境を野外調査に基づく岩相層序、堆積深度、および古流向解析から推定した。本研究の結果、中津層群は5層に地層区分され、不整合の層位関係から北へアバットしながら堆積したと考えられる。堆積深度は全体で上方に深海化するが、下部からは一部深い堆積深度が推定された。古流向は、南から東を向き、堆積盆は南東側に開いていたと推定される。これらの結果から、中津層群の浅海陸棚相は、津波堆積物の集合であると解釈した。
田高初奈	松本真哉	ライフサイクル思考の学びが環境配慮意識及び行動に与える影響に関する研究	環境教育の学びにより、人々は環境問題を理解し、環境配慮行動をとると期待されている。しかし、環境教育の学びにより改善された意識が必ずしも日常生活における行動に結びついていないことが指摘されている。そこでこの問題を解決する一つの有効手段として、ライフサイクル思考(LCT)を取り入れた環境教育の教材開発と実践が進められている。本研究では LCT 環境教育が受講者の意識や行動に与える影響について検討した。
大平茜	小平秀一	太平洋プレートの海洋地殻・マントル構造の多様性：シャツキーライズ南東方・ハワイ沖・日本海溝アウターライズ域における地震波構造探査による知見	太平洋プレートの海洋地殻・マントル構造の多様性とその成因を明らかにすることを目的とし、太平洋プレート上の3つのテクトニック場で取得した反射法・屈折法地震探査データを用いた構造研究を行った。本研究では、海盆・ホットスポット近傍・ブチスポット火山周辺域に着目し、それぞれシャツキーライズ南東方の海盆・ハワイ沖・日本海溝アウターライズ域における地震探査データの解析を行った。
蘇 熙洙	松本 真哉	様々な置換基を導入したハロゲン化ジケトピロロピロール誘導体の結晶多形とその性質に関する研究	ジケトピロロピロール(DPP)誘導体は、様々な光電子材料への応用が期待されている色素である。本研究では、DPP 誘導体における結晶多形発現と置換基効果を検討することを目的として、ピラジン色素などで報告されている塩素原子と臭素原子導入と、アミノ基への種々の置換基導入の二つの構造変化の影響を系統的に調査した。その結果、プロピル基を導入した塩素化及び臭素化 DPP 誘導体で色調が異なる多形が得られ、その結晶多形の発現と構造や性質について検討した。